



# じろちどり

vol.36

三重県看護連盟だより 2023年2月吉日 第36号

新春のごあいさつ

友納理緒参議院議員来県

青年部Petit Ange News 第28号

看護職員の処遇改善について

親子対談／ナースの休日#06



三重県立相可高校食物調理科調理クラブの生徒達が、  
日ごろの感謝の気持ちを込めておせち料理を作りました。  
3年生は、このおせちを作ってクラブ活動を引退します。  
3年間の集大成を披露する場でもあります。



LINE 公式アカウント

友だち  
募集中

@336xybbm

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか  
QRコードをスキャンしてください



# 新春のごあいさつ



三重県看護連盟会長  
**西川利恵**

つつしんで新年のお慶びを申し上げます。

コロナ対応も3年程になり、日々看護業務に心されている皆様には感謝申し上げます。今年こそ、平和で安心できる年になるよう期待しています。

コロナ禍の中、昨年の看護連盟活動では二大成果がありました。

一つは、皆様のご支援のおかげで7月の第26回参議院議員選挙で「とものうりお」参議院議員が誕生したこと。もう一つは、国の看護職員待遇改善事業補助金活用で、月額4000円賃金引き上げ、2022年10月からの月額12000円の引き上げ、が実施されたことです。しかし、残念ながら引き上げ対象は、「看護職員待遇改善評価料」なる下記要件を満たした医療機関が対象となり、全看護職にはいきわたりませんでした。

イ)救急医療管理加算に係る届出を行っている保険医療機関であって、救急搬送件数が年間200件以上であること。

ロ)「救急医療対策事業実施要綱」(昭和52年7月6日医発第692号)に定める第3「救命救急センター」、第4「高度救命急センター」又は第5「小児救命救急センター」を設置している保険医療機関であること。

しかし、イ)・ロ)の条件は満たさなくても、患者さんがみえるところには必ず看護職がいます。全看護職にいきわたるまで、看護連盟は待遇改善の声をあげ続けます。

2022年度の事業としましては、管理者研修会をもって、ハイブリッドながら研修会等も順調に全て実施できました。オンライン研修にも随分慣れ皆様のご協力に感謝申しあげます。今後もハイブリッド型研修会が主流となりそうです。

本年4月には、県議選挙と一部の市長選挙・市議選挙があり応援活動に、多忙な日々が待っています。看護職の為の看護連盟の自覚を持ち役割を果たせるよう、看護協会の政策実現を目指し頑張っていきます。

本年も皆様のご支援とご協力をどうか宜しくお願い申し上げます。



三重県看護協会会长  
**谷 真澄**

新年あけましておめでとうございます。

看護連盟会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染拡大において各領域でのご尽力に感謝申し上げると共に、日頃からの看護連盟・看護協会活動にご理解・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、第26回参議院議員通常選挙では、「とものうりお」氏へのご支援誠にありがとうございました。おかげさまで、「石田まさひろ」氏と共に参議院議員として国政の場で活躍されています。その活動の一つに、少子化が進む中、看護職確保につながる待遇改善として、医療職俸給表(三)改正(令和5年4月1日)は、大きな成果となりました。

今年も、三重県看護協会は看護職が誇りをもって働き続けられるよう就業環境整備や看護の質向上に向けて皆様と一緒にになって、看護政策を実現させていきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟副会長（会長代行）  
**富田きよ子**

新年が始まり、お正月行事も過ぎ、三重県看護連盟会員の皆さまは、新たな気持ちでお仕事に向き会っておられることと存じます。

2023年の干支は、癸卯（みづのとう）。ウサギ年です。

卯（ウサギ）はぴょんと跳ねることから、飛躍の年と期待する方々も多く、また、癸（みづのと）は、これまでの物事が収まり、新しい段階に入る歳を意味するそうです。

昨年、看護界は大きく動きました。診療報酬や国家公務員の医療職（3表）俸給表の改訂があり、看護師の処遇改善が前進しました。また、看護の代表として、友納理緒議員が誕生いたしました。これらは看護連盟会員みなさまの努力の賜物です。同時に看護協会、看護職国会議員と共に活動した成果でもあります。

しかし、コロナ禍はいまだ収まらず、日々対応に追われる会員の皆様にはくれぐれも健康に注意して頑張りすぎないで頂きたいと思います。処遇改善も緒に就いたばかりです、看護職が力を合わせて、課題解決していきましょう。

日本看護連盟も、癸卯のとおり、昨年までの様々な出来事が収まり、新たな飛躍を迎える年となることでしょう。

会員の皆さま、今年もよろしくお願ひいたします。



参議院議員  
**石田まさひろ**

三重県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては新年を健やかに迎えられたことと存じます。

国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命致しました。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。

昨年11月、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表（三）の昇級基準の改正が公表され、キャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。

本年も、皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。



参議院議員  
**友納理緒**

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆様に心より感謝申し上げます。

昨年は皆様から力強いご支援を賜り、国会に送り出していただきました。臨時国会では、厚生労働委員会で初質問に立ち、新たな感染症に対応するためには、処遇、配置、環境など平時からの看護提供体制の強化が必要であること訴えました。皆様の声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年4月に「こども家庭庁」が創設されます。こどもの命を守るため、妊娠前からの切れ目のない支援を行うため、看護職には大きな役割が期待されます。

看護の明日をともにつくりましょう。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

# 友納理緒参議院議員 看護師・弁護士

## 来県しました!!

### START



三重県看護協会

田村憲久議員事務所



自由民主党三重県支部連合会事務所



鈴鹿回生病院



鈴鹿中央総合病院



榊原温泉病院



藤田医科大学七栗記念病院

9月15日(木)友納理緒参議院議員が、当選後のご挨拶に来県されました。  
ハードなスケジュールで短時間ずつでしたが、写真のように訪問しました。  
コロナ禍で多忙な中、各病院あたたかく出迎えていただきありがとうございました。  
移動の車中では、友納議員の優しく穏やかな人柄に触れ、  
またお子様のお話も聞かせていただきました。  
看護と法律 両方の専門知識を持った友納議員。  
ご活躍を期待し、今後もしっかり応援していきたいと思います！



報告

前納千代子（県幹事）



## 都道府県別会議

開催日:10月29日(土) 参加者:30名

会場:三重県総合文化センター視聴覚室

報告:川村志帆 (武内病院／青年部委員長)

2022年10月29日(土)、三重県総合文化センター視聴覚室にて都道府県別会議が開催されました。また、コロナ禍であることも考慮のうえ、ハイブリッド形式にてオンラインでの同時参加が可能となったことで、日本看護連盟 富田きよ子会長代行、柳谷博幸常任幹事にご参加いただくことができました。

はじめに日本看護連盟、三重県看護連盟より第26回参議院議員選挙経過と結果、総括の報告があり、その内容を踏まえ協議しました。今回の選挙では、得票に対する連盟会員の比率が6割をきつている地域もあり、様々な地域・様々な場面での選挙活動における課題があがりました。また、会員増員の為の対策として、若手看護職を対象にした連盟活動内容の検討が必要などの意見も多数ありました。看護職の未来の為、三重県看護連盟も一丸となって様々な課題と向き合い、尽力していくことが必要であると感じました。



## リーダー研修会

開催日:10月29日(土) 参加者:112名

会場:三重県総合文化センター視聴覚室

報告:高城秀代 (遠山病院／津第三支部長)



10月29日、三重県総合文化センター、生涯学習センター視聴覚室で三重県看護連盟リーダー研修会が開催され、112名(会場64名・リモート48名)と多くの方に参加していただきました。

はじめに西川利恵会長より看護連盟についての講演、引き続き日本看護連盟幹事の岡山亮憲氏を講師に迎え、「選挙に効果的なインターネット・SNS等の利用について」の講演をしていただきました。選挙に興味を示さない人が増えている今日、SNSは連盟広報・選挙活動の一つの手段であり、興味を持った人がすぐに情報に触れることができるインターネット広報を、選挙直前ではなく平時から運用し、フォロワーを増やしていくことが大切であると学びました。平時は研修報告や集客記事・イベント告知で選挙色はゼロ。公示前は平時にプラスして候補者紹介・候補者の記事シェア。公示後は候補者紹介・候補者の記事シェア・期日前投票の促進・有益であることの説明など看護連盟活動での運用を学ばせていただきました。また冒頭で西川会長も今までの選挙活動のやり方をかえ、SNSに強くなり発信できることを今後の課題の一つに挙げられています。今後SNSをうまく利用していくことが選挙への効果的な活動にも結びつくと今回の研修を通して実感しました。





# 新入会員研修会

開催日:9月17日(土) 参加者:162名

会場:三重県総合文化センター大研修室

報告:桑原由香 (鈴鹿回生病院)

講演①「キャリア形成を考える」

講師:河野全克氏((株)La Scuderia代表)



講演②「心軽やかに生きるには」

講師:小池 敦氏(三重県立看護大学教授)

看護師になり6か月、新人看護師として、まだまだ私には多くの課題があります。毎日が慌ただしく、時間が過ぎていいくなかで「私はなぜ、看護師をしているのか」「看護師という職業に向いてないんじゃないかな」と、考え悩むことが度々ありました。しかし、今回研修を受け、まずは自身の心身が健康であること、心軽やかに生活することの大切さを学ぶことができました。さらには、今後のキャリア形成の目標を見定め、そこに向かって努力をかさねる必要性にも気づくことができました。

私の目標は、患者さんの思いを丁寧にくみ取り、技術や知識の習得だけでなく、人として社会人として幅広く成長することです。漠然とした目標ですが、これから経験を積んで、もっと目標を具象化していきたいと思います。そして、この研修で教えていただいた「どんなときも誠実に、丁寧に、謙虚に」を胸に、これからも頑張っていきます！



# 会員研修会

開催日:12月10日(土) 参加者:152名

会場:三重県総合文化センター視聴覚室



報告:別所有紀 (永井病院／津第四支部長)

参議院議員の友納理緒氏には臨時国会のお忙しい中、オンラインで「今、看護に必要な対策について」をご講演いただきました。自民党厚生労働部会 看護問題小委員会では、看護職員全体の処遇改善とあわせ、資格管理活用基盤構築の確実な実施、特定行為の周知の必要性、看護職員等への幅広い監修体制の充実などについて発言されています。

MRT(株)代表取締役社長の小川智也氏には「オンライン診療の現状と今後の広がりと可能性」をご講演いただきました。未来的の医療を見据えて事業展開をされ、患者が病院に行くのではなく、医師が普段から住み慣れた患者の自宅まで来てくれる。そうなると人々の生活スタイルもいろいろ変わってくるのではないか。と語られていました。



## 会員研修会

**笛之内 良 青年部副委員長 JA三重厚生連三重北医療センター菰野厚生病院**



2022年12月10日(土)の会員研修会に、テーマと講師の方に魅力を感じ参加しました。最初に友納理緒(とものうりお)参議院議員が、「今、看護に必要な政策について」と題し講演されました。友納理緒議員の議員任期開始時から国会出席など様々な活動のお話でした。その中で看護職の待遇改善について、看護師給与は最終的に他の医療職に比し最も低くなるという事を知り驚きました。看護職は責任の重い業務内容等の重圧がある中で、それに見合う労働対価であるのか。キャリアアップへの対応等、看護職の待遇改善の必要性が必須の現状を、国会内でも検討されているとの事でした。他にも外来医療の看護師の役割は大きく、専門的な知識を持ち短時間で患者への必要なケアを判断し、患者や家族や周囲の方々への配慮をしつつ、重症化リスクの回避等、外来医療の高度化に伴い看護職に求められるものや期待が大きくなっている。それが人員配置基準の見直しや強化への取り組みにつながってきているとのお話を聴き、今後の医療・看護職への明るい未来が見え始めたと感じました。



小川智也MRT(株)代表取締役社長からは「オンライン診療の現状と今後の広がりと可能性」の講演で、オンライン診療で自宅での受診や、バイトルサインは言うまでもなく、心電図、血糖値測定等多くの事が、スマートフォンで可能になり、コストや業務時間の短縮に繋がり近い将来各診療所に拡散すれば、リハビリ・整容・教育等といったものも可能になると感じました。小川先生の三重県内でのオンライン診療の様子は、臨場感がありとても親近感が湧きました。



## 第2回 青年部ブロックミーティング

**川村志帆 青年部委員長 特定医療法人暉純会 武内病院**



2022年11月26日(土)今後の青年部ビジョン、情報ツール等についての検討会でした。

講義は「SNSと公職選挙法について」で、以前の講義の振り返りができました。今回の検討会では、ディスカッションを行う事で、アカウントの工夫、SNS使用上のマネジメントの難しさを再認識し、SNSはあくまでも伝達ツールの一つとして捉え、本来の青年部活動の目的を見失わないように、従来の活動も積極的に行っていきたいと思いました。

三重県の地域事情も鑑みながら、ポリナビや各研修会での体験価値が得られるような工夫が必要であると感じました。

**三重県看護連盟青年部は現在10名で活動しています。活動に興味のある方は気軽にお声がけください!!**

# 看護職員の処遇改善について

(12月15日の公益社団法人日本看護協会ニュースより)

## 1

### 「看護職員処遇改善評価料」が新設

2022年10月より診療報酬「看護職員処遇改善評価料」が新設されました。

10月から診療報酬によって3%（月12,000円）程度引き上げるため、

看護職員処遇改善評価料が新設され、必要な費用を対象病院に支払う仕組みが始まりました。

## 2

### 「国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表の改定」

2022年11月18日「国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表の改定」を人事院が交付しました。

今回の改定は、キャリアアップによる処遇改善への大きな一步です。

専門性を評価してもらうためにも、看護職員の賃金制度の見直しを進め、一人一人の看護職員の能力や役割、

責任に応じて評価され、頑張りがきちんと評価される賃金制度へ変えていきましょう。

このことを全ての看護職員一人一人が認識し自らの専門性を磨き、

キャリアアップによる処遇改善につなげていきましょう。

#### 医療職俸給表(三)級別標準職務表見直し 人事院規則改正

公的価格評価検討委員会の「中間整理」（令和3年12月）において  
「すべての職場における看護師のキャリアアップに伴う処遇改善のあり方について検討すべき」とされたことを踏まえ、  
国家公務員の看護師について職務の実態等を踏まえた改善の必要性を検討

→ 管理的立場にある看護師や特に高度の知識経験に基づき困難な業務を処理する看護師について、  
キャリアアップに伴い、より高い職務の級に昇格できる環境整備を図ります。

#### 現行制度

- 職員の職務の級は、「級別標準職務表」に定める標準的な職務を基準に決定。昇格に当たっては、他の要件のほか、職務の複雑・困難・責任の度がその級に応じたものであることが必要
- 医療職俸給表(三)級別標準職務表において、看護師は2級、看護師長は3級及び4級に位置付けられている



#### 改正のポイント

- 医療職俸給表(三)級別標準職務表において、
  - 現在の副看護師長の実態（3級に格付け）等を踏まえ、新たに副看護師長を3級に位置付けるとともに、看護師長の基本的な位置付けを4級に
  - 特に高度の知識経験に基づき困難な業務を処理する看護師の職務を新たに3級に位置付け

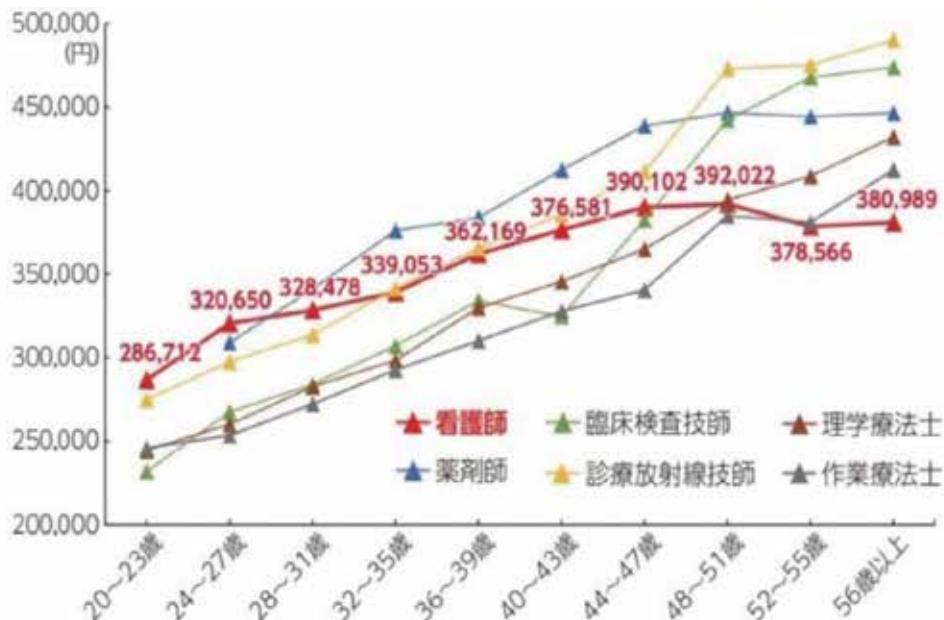
#### ○現行の級別標準職務表 医療職(三)（抜粋）

職務の級	標準的な職務
2級	看護師の職務、保健師又は助産師の職務
3級	医療機関の看護師長の職務
4級	医療機関の副看護師長若しくは副看護部長又は困難な業務を処理する看護師長の職務

#### ○改正後の級別標準職務表 医療職(三)（抜粋）

職務の級	標準的な職務
2級	看護師の職務、保健師又は助産師の職務
3級	医療機関の副看護師長の職務 特に高度の知識経験に基づき困難な業務を処理する看護師の職務
4級	医療機関の相当困難な業務を処理する看護師長の職務

級別標準職務表においては、「標準」⇒「相当困難」⇒「困難」⇒「特に困難」の順に職責が高くなる



出典:人事院(2019)、民間給与の実態(平成31年 職業別民間給与実態調査の結果)

看護職員の給与は、高度な知識や経験が十分評価された賃金体系となっていないことから、他の医療職と比べて、賃金上昇カーブが非常に緩やかです。

看護連盟は、看護の専門性とその役割に見合った処遇改善を長年訴えてきました。

今回の医療職俸給表(三)改定が、働く看護職の処遇改定につながることを期待し、引き続き活動を進めてまいります。

**山本さち子参議院議員と  
石原正敬衆議院議員は  
看護職の処遇、  
給与改善に頑張ると  
約束して頂きました。**

報告:後藤浩也(遠山病院)

現在、厚生労働委員会では「感染症発生、蔓延時に対応できる実効性をもった看護師の配置」「国家公務員の医療職俸給表の改正に伴う看護職の処遇改善」「外来看護職の配置基準の見直し」「訪問看護への支援のあり方について」など看護師の処遇、給与改善に私たち看護の代表である友納理緒参議院議員が奮闘しています。

2022年12月15日に参議院選挙で初当選をされた山本さち子議員が三重県看護連盟を来訪されました。西川会長とのお話の中で、看護職の処遇、給与改善に同期の友納議員と一緒に頑張るとお約束して頂きました。本当に心強いですね。応援しています。



## 親子対談

### これからも応援しているよ 米倉登子（名張市立病院）

今回若い世代の意見を国や地方の政治にもっと反映されるために、2015年6月の公職選挙法の改正により、選挙権年齢が20歳以上から18歳以上へ引き下げられ、高校3年生から選挙が投票できるようになりました。そこで我が子に今後の進路や選挙に対する思いや考えを投げかけてみました。



#### 卒業後の進路はどうするの？

四年制大学に進学して、将来の夢である管理栄養士や栄養教諭になることを目指す。

#### 3年間の高校生活を振り返ってどうだった？

一日一日があっという間に過ぎてたけど、食に関する事を沢山学ぶことができた。遠方から来ている子がほとんどで、友達ができるか不安やったけど、今は男子6人仲がいい。

#### 18歳から選挙権が得られるようになった。どう思う？

選挙に興味や関心が無いことはないけど…。選挙については高校で学ぶけど、投票する一票の責任や重みがまだわからないう。もっと若者が、選挙に関心を持てるような、選挙に関しての取り組みをした方がいいと思う。

～親子対談を終えて～

我が子の将来への目標を知り、頼もしく思うと同時に、我が子が政治や選挙に関心を持ち、自立した社会人になれるよう、親としても成長せねばと思いました。

## Nurse の休日

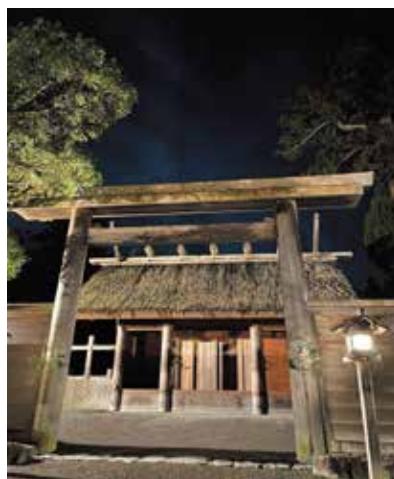
#06

### 正月の夜勤終わりに

坂本大輔（市立伊勢総合病院）

正月の準夜勤終わりに伊勢神宮の外宮に参拝してきました。伊勢は地元なので、年間で何度か参拝に行くことがあります、夜に参拝出来るのは大晦日、三が日限定になるので、貴重な体験が出来ました。いつ来ても神聖な雰囲気がありますが、夜は日中とは違った風情があり素敵でした。また皆さんも機会があれば、1月2日、3日の夜間であれば人もまばらなので、来てみてはいかがでしょうか。

コロナウイルスも第8波が来ており、まだまだ終わりが見えませんが、今年一年も健康第一で乗り切りましょう！



# 入院も退院も、手間いらず。

安心しておまかせしていただける理由

10年間で約8万床  
の採用実績

Pマーク取得  
という信頼性

ISO取得  
という信用性

導入事例の見学  
も可能

アフターサポート  
も万全

- 24時間ご利用可能なので安心
- 看護・介護職員さま、事務職員さまの業務軽減（人員不足の解消など）
- 清潔な院内・清潔な院内施設内環境を保てます（院内感染の防止）
- 患者さまと来院された方とを区別できます（防犯上の管理）
- 緊急入院や災害時にも利用可能です

AMENITY  
CORPORATION

株式会社アメニティ ☎ 0120-918-859

東京都千代田区神田駿河台2-10-4

<http://www.amenity-ss.co.jp/>

営業所 札幌・青森・盛岡・秋田・仙台・郡山・高崎・横浜・静岡・名古屋・

新大阪・広島・松山・福岡・鹿児島

「アメニティセット」および「アメニティサポートシステム」は㈱アメニティの登録商標です。

(株)アメニティ

検索



## 東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

### ◆こんなお悩みはありませんか？

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。

### ◆睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーをご用意しています。研修会や勉強会、学会でのコーヒーサービスもご提供しています。

 TUK 東洋羽毛東海販売株式会社 三重営業所 ☎ 0120-585104  
〒514-0003 三重県津市桜橋 3-67-13

～お気軽にお問い合わせください～

Sleeping  
seminar



## 2023年度 看護連盟会員募集中

2022年度 5400名

看護連盟は代表議員を支援し看護問題解決のために共に努力し、国民の健康と福祉の向上を目指し活動しています。

- 正会員／年会費 6,500円(本部会費 5,000円、県会費 1,500円)
- 特別会員／年会費 6,500円(正会員の経験を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方)
- 賛助会員／年会費 1口 500円(何口でも可能。看護連盟の主旨に賛同していただける方であればどなたでも入会していただけます。)
- 看護学生会員／年会費 無料

お問い合わせ・お申し込み：三重県看護連盟事務局 TEL059-226-0862 FAX059-226-0887 E-mail:kan.ren-mie@muse.ocn.ne.jp

あなたの入会が  
連盟活動を支えます

2023年6月3日(土) 2023年度三重県看護連盟通常総会

2023年6月13日(火) 2023年度日本看護連盟通常総会

2022年度 三重県看護連盟研修会はすべて終了いたしました。

### 医療法人永井病院で特定看護師研修がはじまります。

三重県内で民間病院として1校目の看護師特定行為研修指定機関として2022年に認定されました。

【編集後記】

新年おめでとうございます。コロナ禍が続いている状況であります。日常生活面では制限が緩やかになり、少しだけですが日常を取り戻しつつあるかと存じます。まだまだ看護の現場においては、感染対策の徹底が求められ、緊張下のなか使命感を持ち看護提供されることには感謝するばかりです。新しい年はすべてが良い方向へ向かうよう期待し、皆様のご健康とご活躍を広報委員一同心からお祈り申し上げます。

